

期末「一変数テイラー展開230131」の採点基準

(1) 導関数の計算に5点

- 5階導関数まで各1点、計5点
- 微分を正しく計算したあと変形して間違っただけの場合は加点。

公式の把握に5点

- 公式だけ書いてあっても実際に有効な使い方をされていないものは0点。(計算間違いは可。)
- 2次以下まで正しければ2点。
- 3次以下まで正しければ3点。
- 剰余項が全く書かれていなければ2点減点。あつたりなかつたりは1点減点。
- 「最初の0でない3項」の意味を誤解しているものは1点減点。

結果に5点

- 「公式の把握」が0点ならここも0点。
- 「公式の把握」が0点でないとき、正しい方法で得た正しい微分係数1個につき1点で計5点。
- 導関数の計算に誤りがあれば係数がたまたま正しくてもその係数の得点は0点。
- 誤差が0であるかのように書かれていてもここでは減点しない。

(2) 一変数テイラー展開を誤って把握しているものは0点。

そうでないものについて以下のように採点する。

(a)(b)に6点

- 筋がわかっているだけで2点。
- 答も合っていれば更に4点。

(c)に3点

- 5次の項まで求めて初めて加点。

(d)に6点

- テイラー展開の掛け算のやり方がわかっているだけで、計算に誤りがあっても2点与える。
- テイラー展開の掛け算のあと x の6次以上の項を無視することが出来れば更に2点与える。
- 最終的な答が正しければ更に2点。

誤差が0であるかのように書かれているものは全体から1点減点。